



地域連携推進会議が開催されました



今年度より完全義務化されました「地域連携推進会議」を当事業所も11月19日(水)に開催され、ご利用者やご家族代表、地域の方、施設からは、施設長、事務長、支援課長、計8名で開催させていただきました。

地域連携推進会議は、施設運営の透明性を高め、福祉サービス向上とご利用者と地域との繋がりを深めること、そして、ご利用者について正しく理解してもらい、偏見や差別をなくし共生社会の実現を目的としています。今回ご参加して頂いた方からは、地域との連携について助言を頂くことが出来て、非常に有意義な会議となりました。

「地域連携推進会議」の今後の方向性としては、1年に1回程度のペースで開催をしていくことを考えています。そして、単なる義務とした形だけの会議ではなく、目的や実質的な意味を失わない様に議題設定や、貴重なご意見交換を活性化させる工夫や参加されたご利用者の意見なども報告できればと考えております。ご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします。

支援課長 山下祐輔

12月 和泉の里 ご協力

福島敏明	藤本牧男	吉田福夫	玉川博詞
村田光弘	坂上淳子	小林一郎	茂野憲一
梶間道夫	榊原組	榊興和	岩代商店
榊日環社	山本精肉店	榊カネイ	(有) 納谷商店
梶野産業(株)	大丸エナウイン(株)		
犬鳴山七宝瀧寺 管長	東條仁靖		
榊東名トスメック	大北建築事務所		
エス・ティ・サービス岡本	大木町内会		
和田登記測量事務所	福井自動車工業(株)		

順不同、敬称略

短期入所利用状況

日数 60日
 人数 男性2名
 (内日中0名)
 女性0名
 (内日中0名)

苦情・解決について

今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。
(苦情受付担当 山下祐輔)



いずみのひろば



日中活動班より



日中活動班の穂の花活動では、個別の自立課題を中心に、創作レクリエーションや調理レクリエーション、スノーズレン活動を行っています。また、この4月からは動作法活動も取り入れ、個々に応じた課題やたのしみに取り組んでいます。創作レクリエーションでは、活動当初は、6~7名ほどで作成していた創作活動も、今では主体性を持って参加して頂けるご利用者も増え、15名以上で1枚の創作物を作ることも多くなっています。各活動が終わるとご利用者の方々が「今日は頑張った」「この活動楽しかった」「作ったの美味しかった」などの感想を頂けることも多く、一人ひとりの充実感や達成感に繋がっている事を実感しています。

今後もホームページや広報などを通して日中活動や余暇活動などの取り組みを発信していきたいと思っております。

和泉の里 生活支援員 西出将馬



活動中の様子



創作レクリエーション



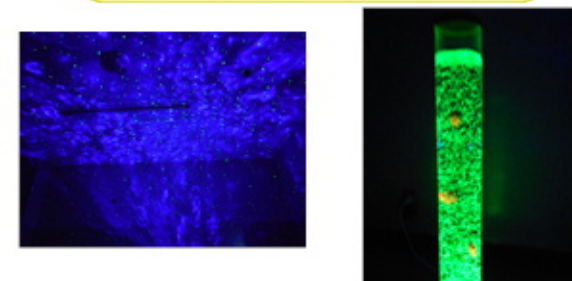
動作法



調理レクリエーション



スノーズレン



編集後記



今年は昨年に比べ、ご利用者の皆さんも、徐々にですが様々なイベントに参加できた年になったと思います。来年はよりご利用者の皆さんに楽しんで頂ける年にできればと思います。

最後になりましたが、皆さん良いお年をお迎え下さい。

今月担当 長山隆一

いずみのひろば

2025年 第350号
 発行日 2025年(令和7年)12月25日
 発行責任者 施設長 柴沼廣
 企画編集 森小津枝 長山隆一
 品川徹 岡田拓磨
 社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里
 泉佐野市大木2247-1
 TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250
 【URL】 <http://s-seikokai.or.jp/izuminosato>
 【mail】 izuminosato@nifty.com